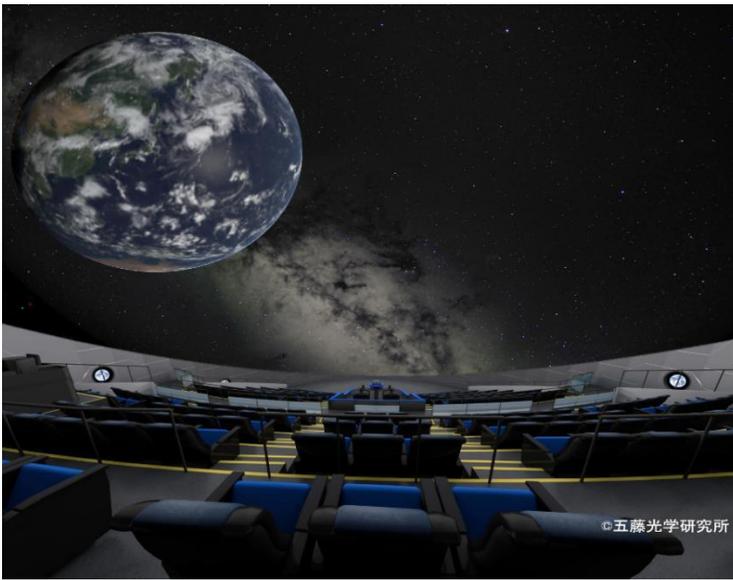


事業概要【世界に誇る博物館プラネタリウムを活用した地域活性化事業】

旧制度（拠点）

申請者	神奈川県相模原市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	485,600千円（286,500千円）
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	博物館プラネタリウムのリニューアルによって子どもたちの宇宙への憧れや関心を高めるとともに、地域の活力を活かした魅力発信事業をプラネタリウムにおいて行うことで、シビックプライドの醸成や地域活性化につなげる。		
整備内容・ 利活用方策 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>全天周デジタル式映像投影機により、8Kの高精細映像とともに、3次元デジタルデータによる宇宙空間のシームレスな描画が可能となり、効果的な学習コンテンツや、臨場感ある感動的な映像体験を多くの方々に提供することができるようになる。また、デジタル式映像投影機は、様々な入力ソースを自在に投影することが可能であり、観光イベントやシティプロモーションなどに活用することができる。</p> <p>○施設整備等（模様替）の内容 【建築物本体工事】16,953千円 【建築物と不可分な設備工事】7,480千円</p> <p>○施設整備等（設備整備）の主な内容 【ハイブリッド・プラネタリウムシステムの整備】206,380千円 【プラネタリウムシステム付帯設備の整備】22,880千円 【座席の更新】15,673千円</p> <p>○効果促進事業（ソフト事業）の内容 【プラネタリウム備品の整備】2,157千円</p>	 <p>©五藤光学研究所</p>	
KPI (★は必須KPI) ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①プラネタリウムの観覧者数（1日あたり）（+87人） ②魅力度（相模原市が魅力的と思う人の割合）（+3.5%） ③地域の活動への参加率（+24%） ④人口増加率（+0.36%）</p>	関連URL	<p>（交付金の具体的使用・効果検証） https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/1026766/seisaku/1015646/1019756.html</p>